

本縣を中心とし鹿兒島台灣間鰹漁場圖を當業者に無料配布して魚群、漁場探索の便に供せり 本年度に於ては十一枚配布せり

一、漁船員の養成

縣下各漁業組合長或は町村長より推薦せられたる漁村青年より選拔し指導船に乗組みしめ漁獲・運川・航海術、發動機の取扱等を修得せしむ

一、鮪延繩漁具構成調査並指導
場内網染釜を鮪漁業者に提供し染網の便を計ると同時に當業者鮪繩構成調査並に指導をなせり 本年度に於ける使用狀況次の如し

染釜竈使用日誌

使用月日	漁具名	數	量	船名	備考
九年 三月十三日	ロープ(染)		三五〇尋	勝進丸	
四月二日	鮪繩	三本付一五〇尋	五〇尋	大黒丸	
四月十七日	鮪繩	十二本付四四〇尋	十一鉢	海鷗丸	
五月二日	鮪繩		十五鉢	眞生丸	
五月六日	鮪繩		十二鉢	得能丸	
五月八日	鮪繩		十五鉢	勝文丸	
五月九日	鮪繩		十三鉢	眞生丸	
五月十日	鮪繩		十三鉢	寶徳丸	
五月十一日	鮪繩		十鉢	共榮丸	
五月十三日	鮪繩		二十一鉢	光泉丸	
全	鮪繩		十二鉢	東雲丸	

五月十八日	五月二十日	五月二十一日	五月二十四日	五月二十七日	五月二十九日	六月四日	六月十一日	六月十六日	六月十七日	六月十八日	六月二十三日	七月十三日	七月十八日	七月十九日	全	七月二十日	全	七月二十二日						
鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩(技)	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩						
八本付	七〇〇〇尋	一〇〇〇〇尋	九本付(三三〇尋)	十	六本付	二十五尋	二十五尋	十二本付	九本付	六本付	十二本付	九本付	十本付	八本付	十二本付	十二本付	十二本付	三十鉢						
十五鉢	七〇〇尋	一〇〇〇尋	十九鉢	十二鉢	十五鉢	十二鉢分	五鉢	二十六鉢	十三鉢	二十鉢	十三鉢	十二鉢	十五鉢	十五鉢	十五鉢	十二鉢	十二鉢	十二鉢						
生	交	勝	喜	我	進	魁	海	大	得	島	勝	第一號	魁	第三號	東	喜	豐	寶	有	共	第二號	東	勝	
德	開	進	勝	幸	幸	鷗	鷗	昌	能	強	丈	雲	雲	勝	和	生	壯	榮	雲	雲	雲	雲	雲	雲
丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸

計	十年一月十四日	十一月二十一日	全	十一月十六日	十月六日	九月二十二日	九月二十一日	九月七日	九月六日	九月一日	八月三十一日	八月二十八日	八月二十七日	八月十五日	八月七日	八月六日	八月四日	七月二十九日
	鯨繩	鮪繩	全	綿糸ロープ 三打七〇合	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩	鮪繩
	七二鉢	八本付			十二本付	十本付	八本付	十二本付	六本付	十二本付	六本付	十本付	九本付	十本付	六本付	十二本付	八本付	十二本付
	外五點	十二鉢分	三〇〇尋	三〇〇尋	十四鉢	十五鉢	十五鉢	十二鉢	三十鉢	十六鉢分	二十六鉢分	十三鉢分	二十五鉢分	十鉢	二十二鉢	二十鉢	十一鉢	十二鉢
五	交	宮	寶	生	東	豐	寶	真	戎	進	島	真	勝	大	魁	光	真	海
十	開	得	德	德	雲	和	生	生		勝	強	生	丈	正		泉	生	鷗
隻	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸
(延)																		